



地震による ホームタンク転倒・流出事故発生！

2月13日の地震の影響で、水源の川に灯油が流れ込み、浄水場の給水を止めたことから宮城県内の一部の地域で、最大1万6600戸が断水しました。また、大崎圏域内でも2件のホームタンク転倒がありました。(平成23年、東日本大震災35件)

危険物の流出事故は、火災危険だけでなく、環境面にも大きな影響を与え普段の生活にも支障をきたします。

【ホームタンクは安全ですか？】

1. ホームタンクからの漏れはありませんか？
 - ◆ 腐食、亀裂破損、配管からの油漏れ。
2. バルブは完全に閉鎖していますか？
 - ◆ 使用後はバルブの閉鎖を必ず確認する。
3. ホームタンクは傾いていませんか？
 - ◆ ホームタンクの足の固定。



「転倒したホームタンク h23.3.11」

【灯油、給油時の注意点】

- ポリタンクなどに小分けしているときは、絶対にその場を離れない。
 - 給油後、キャップ、バルブをしっかり閉めたかを必ず確認する。
 - ホームタンクの残量を確認し、急に減少した時は漏れていないか点検する。
- ◆ 万が一、油漏れ事故が発生してしまった場合 ◆

速やかに最寄りの消防署(119番通報)に連絡願います。

大崎地域広域行政事務組合 消防本部予防課

